

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.76

2015.4月-6月

ワールド・バンブー・オーケストラの皆さん



第130回

しほやのコンサート

～他に触れ、楽器をつくる、

一緒に音楽を楽しもう～

ワールド・バンブー・オーケストラに

東京楽竹園と和楽器オーケストラあいおいのコンサート

七月十九日開催

しほやのコンサート関連事業

みんなで一緒に

夏休みの思い出を作ろう！

～竹で日本の音を感じよう～

うかわ先生の
おんがく談義

音楽の話輪和Wa

ゆたかな時間

■文化事業一覧表(別紙)

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

7月19日(日)

第130回しばざくらコンサート

～竹に触れ、楽器をつくり、一緒に音楽を楽しもう～

ワールド・バンブー・オーケストラ 東京楽竹団と和楽器オーケストラあいおいのコラボレーション

和楽器オーケストラあいおい代表 尺八演奏 松崎 晟山



東京楽竹団

今回の「ワールド・バンブー・オーケストラ」は、楽器づくりから演奏まで一貫した「ものづくり」をテーマとし、創作竹楽器や世界の竹楽器をもちい、パフォーマンス性をも兼ね備えた「東京楽竹団」と、和楽器の魅力を広く伝えるために、日本全国で、ワークショップやコンサートを実施している「和楽器オーケストラあいおい」とのコラボレーションによる公演です。

竹は世界で約1300種類程あると言われてしていますが、そのうち日本には約半分の600種類程の竹が生息しています。

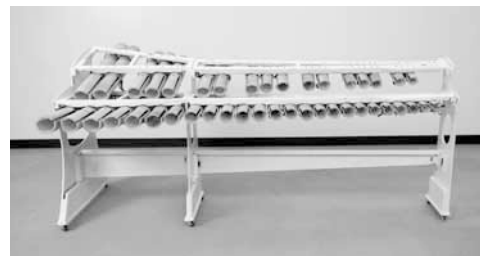
私たち日本人にとっても縄文時代から愛用され続けてきた「竹」は、平安時代にはひとつの集落に1軒の竹屋さんがあったそうです。

この様に私たちの生活の一部となってきた「竹」ですが、このワールド・バンブー・オーケストラでは、打楽器、鍵盤楽器、吹奏楽器と、種類も多く、力強く暖かみのある音色が特徴です。また、和楽器の中にも尺八、篠笛、能管、龍笛、箏、笙など竹楽器が沢山あり、今回は、尺八、笙の他に箏を交え、総勢16名の編成でお贈りいたします。

オリジナル曲から親しみある曲まで、幅広い曲目で楽しんでいただきます。

前日のワークショップで楽器作りから体験していただき、製作した楽器は各自お持ち帰りいただきます。

その他にも様々な竹楽器を練習し、翌日のコンサートで出演していただきます。



竹マリンバ

竹の節と空洞を利用し、これまで分離していた音板とパイプが一体になった鍵盤打楽器。竹でしか出せないその響きは必聴もの。
1980年にバンブーオーケストラ創始者である矢吹誠氏が考案。(孟宗竹)



アングルン

インドネシアの民族楽器。一音一音調律されており、音階でセットになっている。そのユニークなたちと、振って音を出したときのカラカラという乾いた響きが印象的。
(現地の楽器を使用)



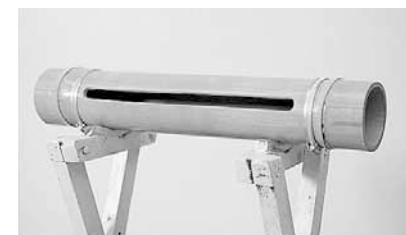
スタンブ

その名の通り、閉管タイプの竹を地面に打ち付けて演奏する。音とともに、演奏のときに上下する竹の動きも見どころのひとつ。
(真竹)



竹べら

割って切った一組の竹のへらを打ちつけて音を出す。シンプルながらもさまざまな音色が楽しめる、竹べらのみのリズムアンサンブルは圧巻。(孟宗竹)



スリタタム

両端に節を残した竹にスリットを入れた打楽器。インドネシアではドアカイムとして使用されている。節間でさまざまな音程を出すことができ、よく通るその音はアンサンブルにアクセントを添える。(真竹/孟宗竹)

7月18日(土)

第130回しばざくらコンサート関連事業

「竹で奏でる音を感じてみよう！」

竹楽器製作ワークショップを開催♪

詳しくは、次のページへ♪



和楽器オーケストラあいおい 2012年7月13日アピカホールにて

第130回しばざくらコンサート関連事業
みんなで一緒に夏休みの思い出を作ろう!

～竹で奏でる音を感じよう～

第130回しばざくらコンサート「ワールド・バンブー・オーケストラ」の関連事業として竹楽器製作ワークショップを開催します。

対象 小学生以上（小学生は保護者同伴）
対象人数 先着60名（30組）
申込締切日 平成27年7月6日（月）必着
参加料 一般2,300円 中学生以下1,300円
 （ワークショップ受講料・材料費・昼食代・保険代・コンサート入場料を含む）



■内容

- ・竹で楽器（バリンビン）づくり♪
- ・ランチを楽しもう♪
- ・プロの演奏家とステージで一緒に演奏しよう♪
 （夏休みの自由研究や工作に♪）

■スケジュール

7月18日（土）午前10時～

会場：西脇市立青年の家

- ・10～12時 楽器製作
- ・竹の器でランチ
- ・楽器練習（1時間程度）

7月19日（日）

会場：西脇市立音楽ホール「アピカホール」

- ・午前 コンサートリハーサル（昼食持参）
- ・午後 コンサートに出演



製作楽器「バリンビン」についての解説

フィリピン・カリンガ族の民族楽器。楽器の材料としては「女竹（めだけ）」を使用します。手に軽く打ち付けると、楽器に入れられた“割れ”によって、ビーンビーンというユニークな音がでます。

コンサートのご案内

第130回しばざくらコンサート
「ワールド・バンブー・オーケストラ」

と き 7月19日（日）
 午後1時30分開演（午後1時開場）
入場料 一般1,500円 中学生以下500円
 <全席自由>
 ＊0歳より入場可（3歳以下ひざ上鑑賞に限り無料）
 ＊3歳以下であっても、座席が必要な場合は有料
会 場 西脇市立音楽ホール「アピカホール」



「アピカ・フレッシュコンサート」について

4月19日（日）に開催を予定しておりました第24回「アピカ・フレッシュコンサート」は、開催可能な人数に満たなかったため、開催を中止いたします。

このコンサートは、地元出身で音楽系大学等を卒業される方々の活躍を期待し、支援することを目的とし、昭和62年から開催しています。今回の対象者の皆さまには、再度ご応募いただき若きあふれる演奏をお聴かせいただきたいと思います。

アピカ児童・混声合唱団員 随時募集中！

児童合唱団

対象 小学1年生から6年生（中学生）
練習 月曜日／月3回 18：00～19：00
参加費 2,000円／月
内容 ソルフェージュ（音符の書き方、読み方、視唱、聴音などの音楽の基礎）を取り入れながら、呼吸法や発声法を学び、音楽劇にも取り組んでいます。

混声 Coro アピカ

対象 中学生から一般
練習 月曜日／月3回 19：30～21：00
参加費 3,500円／月（コンサート負担金を含む）
内容 毎回、百合花先生の指導のもと、呼吸法や発声法の基礎練習から始まり、ホールの響きを楽しみながら練習しています。

対象 西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市在学・在勤の方。

指導者 百合花（ゆりか）先生

相愛大学音楽学部卒業。ベートーヴェン「第九」のアルト・ソリストとしてデビュー。以後モーツァルト「レクイエム」、オペラ「ガラシャ」のタイトルロールほかオペラ公演に多数出演。莊田作、伊原直子、寺谷千枝子の各氏に師事。ライツ室内管弦楽団付きソリストとしても活躍中。秋山麻子先生（ピアノ）

申込方法：所定の用紙にご記入の上、アピカホールへお申し込みください。



クラシック音楽に与えたジプシーの影響

(その2)

ハンガリー生まれのリストは何人でしょう？

ハンガリーに生まれて、「ハンガリー狂詩曲」などという作品まで作っているのだから、当然ハンガリー人のはずだと思っている人が多いかもしれませんが、実際はそうではありません。父親も母親もオーストリア人であるため、リストは民族的にはハンガリー人（マジャール人）ではなくゲルマン系の人間なのです（同じような例として、指揮者のヘルベルト・フォン・カラヤンを挙げることができるでしょう。カラヤンはオーストリアのザルツブルク生まれなので、ゲルマン系の人だと思われていますが、実際はギリシアの血統で、ゲルマンの血は一滴も入っていないそうです）。(註)

父親の仕事の関係で、リストはハンガリーのライディングで生まれ、そこで少年時代を過ごしました。その当時のライディング周辺には、古くからこの地に住んでいたマジャール系住民とともに、多くのジプシーが住んでいて、少年時代のリストは、ジプシーたちが奏でる情熱的で奔放な音楽にしばしば魅了されたと言われています。

ジプシーの音楽に関心を持っていたリストは、後になってジプシーの音楽を調査し、それに基づいて、19曲からなる「ハンガリー狂詩曲」を作曲します。それらの中では、とりわけ第2番が有名です。「オーケストラの少女」という映画の中で、指揮者のストコフス

キーが階段に並ぶ失業音楽家たちを指揮してこの曲を演奏する忘れがたいシーンがあり、またオーケストラで演奏される機会も多いため、「ハンガリー狂詩曲」というのは管弦楽のための作品だと思っている方もたくさんおられるかもしれません。ところが実際にはそうではなく、元々はピアノ独奏のための作品なのです。リストが弟子のドッブラー（「ハンガリー田園幻想曲」というフルートのための曲で有名）とともに、19曲の中から6曲を選び出して管弦楽に編曲、管弦楽版の方が有名になってしまいました。

「ハンガリー狂詩曲」は、第2番を始めとして多くが、前回にお話をしたジプシーの民族舞踊チャールダーシュの形式（ラッシューというゆっくりとした導入部とそれに続くフリッシュという火のするような速いテンポの主部の2つの部分から成る）で書かれています。

クラシックの音楽家の中で、ジプシー音楽から強い影響を受けた人と言えば、リストもさることながら、先ず、ブラームスに指を屈しなければならぬでしょう。

ブラームスは若い頃、友人でハンガリー出身のヴァイオリニストの弾くチャールダーシュを聴いてすっかり魅了されてしまいます。彼はチャールダーシュの楽譜の収集に乗り出し、その数は110冊にも及んだそうです。そこで知った曲をベースにして作られたのが21曲からなる「ハンガリー舞曲」集でした。リ

ストの「ハンガリー狂詩曲」と同じようにオーケストラで演奏される機会が多いため、この曲集も管弦楽曲だと思っている方が多いかもしれませんが、元々はピアノ連弾のために書かれています。

色々な人が作ったチャールダーシュの曲を基にして作られているため、実をいうと「ハンガリー舞曲」集は厳密にはブラームス作曲とは言い難いかもしれません。

一番有名な第5番を例にとりましょう。

この曲は、A—B—Aという3つの部分から成っていますが、Aの部分はケーレルのピアノ曲が、そしてBの部分はボーグナーの歌曲が素材として使われているのです。ブラームスの曲が元の素材の曲とたいへん似ているため、素材として使われた作曲家たちが激怒、盗作の疑いをかけられ裁判沙汰にまで発展します。しかし、ブラームスが楽譜に、自分の作品であるとは書かずに、「ブラームスの編曲による連弾」と書いていたため、幸い、お咎めなしという結果に終わることができました。

元の素材の単純さ・単調さと比べると、ブラームスの編曲はさすがに奥行きや深みがあり味わいが格段に増しています。通常、これらの曲集はブラームス編曲としてではなくブラームス作曲として世に知れ渡っていますが、彼が原曲を芸術的な高みにまで引き上げたわけですからそれでも良いように思えるのが如何でしょうか。

ブラームスはチャールダーシュが本当に好きだったようで、いくつかの作品の中にも取り入れています。有名な例としては、「ピアノ四重奏曲」第1番の第4楽章を挙げることができるでしょう（もう15年ほど前になりますが、「ウィーン・ピアノ四重奏団」がアビカホールで

初めて演奏会を開いてくださった時に、この曲がメインの曲になっていましたので、ジプシー風のメロディーが耳に残っている方もおられることでしょう）。ブラームスは貧民窟で育ち、少年の頃は、酒場でピアノを弾くアルバイトをして家計を助けたりもしていました。彼が虐げられていたジプシーの音楽に共感した根底には、そのような彼の生い立ちも関係しているのではないかと想像するのはうがちすぎでしょうか。

チャールダーシュは、チャイコフスキーの「白鳥の湖」やドリープの「コッペリア」を初めとするバレエや、ヨハン・シュトラウスの「こうもり」を初めとする多くのオペレッタの中にも登場します。

声楽曲に目を転じてみましょう。

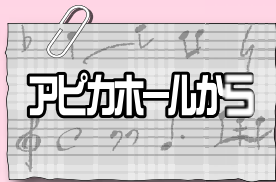
オペラでは、ピゼーの「カルメン」の他に、ヴェルディの「トロヴァトーレ」がジプシー関連の作品です。ジプシーの呪い、そして復讐が描かれます。

一方、オペレッタの中では、ジプシー色が満開の様相を呈していて、ヨハン・シュトラウスの「ジプシー男爵」、カールマンの「ジプシーの大僧正」、「チャールダーシュ侯爵夫人」などなど枚挙に暇がありません。

シューマン、ブラームス、リスト、ドヴォルザークといったロマン派の音楽家たちには、ジプシーをテーマとした合唱曲や歌曲が数多くあります。最も有名な曲はシューマンの「流浪の民」でしょう。流浪の民というのは、ジプシーの人たちのことを指しています。

(註) 中野 雄「ヘルベルト・フォン・カラヤン」の項(宇野功芳・中野 雄・福島章恭『クラシックCDの名盤・演奏家篇』文芸春秋 81ページ)

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鶴川 真



平成27年度 アピカホール弦楽アンサンブル教室

アピカ・ジュニア・ストリングス参加者募集

弦楽アンサンブルを楽しもう!

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスによる
弦楽アンサンブル教室を開催しています。
みんなで楽しい弦楽合奏を体験しましょう。



対 象：北播磨地域（西脇市・三木市・小野市・加西市・加東市・多可町）
在住で、弦楽器を習っている小学4年生～高校3年生 20人程度
※鈴木ヴァイオリン（ヴィオラ、チェロ）教本第1巻を終了程度。
※4年生未満の方はお問い合わせください。

と き：週末（月3回程度）

と ころ：西脇市立音楽ホール「アピカホール」

指 導 者：藤井允人先生
西山枝里先生

内 容：藤井先生による 合奏練習
西山先生による パート練習&合奏練習
年に一度コンサートを開催します。



アンサンブル・ラロピアノ四重奏団との共演 2014年10月

参 加 費：3,000円／月

申 込 み：所定の用紙に必要事項をご記入の上、アピカホールへお申し込みください。

申込・問合せ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」 〒677-0015 西脇市西脇991
TEL：0795-23-9000 FAX：0795-23-9031（休館日：毎週水曜日）

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和心建設株式会社

〒677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

今までなかった。
DISTYLEのカジュアルオーダーメイド。
あなた仕様のキッチンと収納家具でお部屋を
デコレーション。

D-STYLE Kitchen&Furniture

株式会社 藤田幸三商店 神戸市東灘区向洋町中6-9 4F
TEL:078-857-8424 FAX:078-857-8425

アピカホールの合唱団 見学・体験者募集

歌が好きな子どもたちと大人の方々が集まる合唱団です。年に一度プロと一緒に演奏会を行っています。歌うことが大好き！歌ってみたい、合唱団に入りたいと思ったら、一度合唱団の練習を見にきてください。

見学・体験日：毎月最終練習日〔4/27・5/25・6/22・7/27〕

児童合唱団 18：00～19：00

混声合唱団 19：30～21：00

対 象：児童合唱団員（小学1年生から6年生）（中学生）

混声合唱団員（中学1年生から一般）

西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市内在学・在勤の方。

申 込 み：参加希望日までに電話またはFAX、メール等でアピカホールへお申し込みください。

そ の 他：児童合唱団の見学・体験は、保護者同伴でご参加ください。
（5歳児以下のお子様は、見学のみにになります）

参 加 費：見学・体験は無料

[申込み・問合せ先]

西脇市立音楽ホール「アピカホール」

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL：0795-23-9000 FAX：0795-23-9031

E-mail：apikahall@ever.ocn.ne.jp



3月8日(日)

大阪市音楽団金管五重奏によるミニコンサート

NPO法人みなみ会と共に「大阪市音楽団金管五重奏によるミニコンサート」を西脇南中学校多目的ホールにて開催しました。

市内の小学校オーケストラ部員と中学校・高等学校吹奏楽部員、そして多くの地域住民の方も来場され、日本最古のプロ吹奏楽団の生演奏を聴きました。

コンサート終了後、児童・生徒たちは余韻の残る中で、演奏者による金管楽器ごとの講習会に臨みました。

今回、NPO法人みなみ会と一緒に取組んだ初めての事業でありましたが、出演者、児童・生徒、吹奏楽部顧問、地域住民そしてスタッフが、アピカホールを離れて学校で、地域の中で、コンサートを開催できたことに大変価値があったと考えております。



西脇南中学校多目的ホール

音楽の 話・輪・和・Wa

「ゆたかな 時間」

村上 明生

私たち家族は、1997年、3年間の駐在を終え、オーストラリアのメルボルンから帰国しました。幸いにも、あちらではごく身近に音楽や芸術に触れる環境に恵まれていたのですが、果たして帰国後は・・・と案じていたところ、折しもアピカホールが開設されたばかりで、以来、折々にアピカホールへ出かけるようになって18年になります。子どもが小

さい頃は、私たち家族はいつも4人揃って鑑賞に出かけ、当時8歳と6歳の子どもたちは私たち夫婦とともにアピカホールで良質の音楽に触れながら成長しました。アピカホールで出会った様々な演奏家の中で、特に印象深いのは、ウィーンフィル首席コンサートマスターのライナー・キュッヒルさん、更に、2回お見えになったオペラ歌手のジョン・健・ヌツォさん、ギター演奏家のアナ・ヴィドヴィッチさん、そして、ヴィヴァルディ「四季」を演奏された東京芸大生等、挙げればき

りがありません。鑑賞後は、その余韻に浸りながら家族で感想を語り合い、それもまた幸せなひとときとなっています。こうして私たちは、この18年間、アピカホールで「ゆたかな時間」をいただけてきました。そして、アピカホールにやって来られる演奏家の皆さんが「様に言われる」「このホールの音響は素晴らしいですね」のひと言を聞かずに西脇を誇らしく思い、西脇市民会館の音楽の殿堂アピカホール、これからも素敵な音楽をよろしくお願いします。

(西脇市郷瀬在住)

編集後記

ジャズマイム絵本、大人も子供も楽しめるひと時でした。大道芸などのストリートパフォーマンスで時々目にする事はありますが、アピカホールで、おそらく初めて観るパントマイムだったことでしょう。パントマイムとは、台詞を用いずに、自身の肉体のみでパフォーマンスを表現する「演劇」の形態のひとつです。映画「モダン・タイムス」のワンシーンを連想します。今回はワークショップのような形で、パントマイムを本番前に体験してもらおうと、ホワイエでお客さんと一緒に見えない壁を練習したりして、おおいに盛り上がりました。お客さんの感想は、3人の息の合った舞台で、まさに即興の醍醐味で、子供たちを飽きさせることなくとても素晴らしいとのことでした。子供から大人まで楽しめる、質の高い音楽を届たいと思います。次の子供向けコンサートは、平成28年2月7日(日)「京フィルと遊ぼう！」です。(Green)

アートの扉

「中山明日香一庭先絵画360°」展 4月12日(日)～7月20日(祝・月)

ものとイメージ、記憶とヴィジョンが互いに折り重なる不思議な光景を描く作家の初期作品から新作に至る軌跡を、油彩画、ドローイングなどで辿り、その不思議な絵画の魅力に迫ります。



「中山明日香一庭先絵画360°」展 ポスター

開館時間 午前10時～午後5時(入館4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)高・大学生210円(160円)
小・中学生110円(80円)(20名以上団体割引料金)
※ココロカード可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

●アトリエ個展シリーズ

- VOL.1 ●山田 貴裕 展
4/14(火)～5/3(日)
- VOL.2 ●住中 進吾 展
5/4(祝・月)～5/24(日)
- VOL.3 ●古川 樹 展
5/26(火)～6/14(日)
- VOL.4 ●ハダタカヒト 展
6/16(火)～7/5(日)

※アトリエシリーズは無料

西脇市制10周年・西脇市民会館開館50周年記念 きて☆みて☆きいて!

第17回「あなたが主役フェスティバル」

と き 7月12日(日) 9:30～16:00
ところ 市民会館 全館
内 容 ステージ発表、NSKのど自慢、手づくり趣味の市、100金遊び市(金魚すくい、ヨーヨーつり、射的ゲームほか)

※ステージ発表・のど自慢出場者及び手づくり趣味の市出店者を募集しています。詳しくは市民会館までお問い合わせください。

西脇市制10周年・西脇市民会館開館50周年記念 富良野塾OBユニット公演2015「シコバラ」(仮題)

と き 10月31日(土)
ところ 市民会館 大ホール

開演時間、入場料等調整中!
お楽しみに!

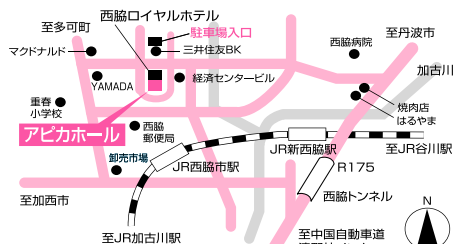
※ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/shiminkaikan/> E-mail: shiminkaikan@ever.ocn.ne.jp

アピカホール 催しガイド 4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催 物 内 容	時 間	入 場 料 等	主 催 ・ 問 合 せ	特集記事
4/5(日)	春の連弾パーティー		関係者	服部 文子 ☎0795-42-1530	
4/12(土)	山本ヴァイオリン教室 Study Concert	14:00～	関係者	山本 佳代 ☎0790-42-0346	
5/31(日)	先生と生徒のLittle Concert	13:00～	関係者	熊原 幹恵 ☎0795-23-1671	
7/12(日)	西脇市制10周年・西脇市民会館開館50周年記念 きて☆みて☆きいて! 第17回「あなたが主役フェスティバル」	会場：西脇市民会館 9:30～16:00	大・中ホール 無料 そ の 他 有料	市民企画委員会 （旧） 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
7/18(土)	第130回 しばざくらコンサート関連事業 竹楽器製作ワークショップ	10:00～	一般 2,300円 中学生以下 1,300円 (19日コンサート入場料を含む)	会場：青年の家 アピカホール ☎0795-23-9000	P4
7/19(日)	第130回 しばざくらコンサート 「ワールド・バンブー・オーケストラ」	13:30～ (13:00開場)	一般 1,500円 中学生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2・3

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についての質問は、各主催者までお問い合わせください。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き

「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線（神姫）「西脇」下車すぐ。

<鉄道> JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線を北へ約15分。

※アピカホール主催の有料公演のみ、アピカ地下駐車場 3時間無料サービスの手続きをします。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2015年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。